

## 様式1

## 令和5年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	羽咋市立図書館		
指定管理者	有限会社 プロジェクトドゥ		
住所	羽咋市中央町フ162番地	選定方法	公募
指定期間	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 9年 3月31日		
指定管理料	23,958千円(令和5年度決算額)		
評価担当課	生涯学習課		
年度重点目標	生涯学習の拠点として、資料・情報の充実を図り、住民に親しまれる施設とともに、市内の学校図書室や生涯学習施設、福祉施設、ボランティアグループと連携し地域の実情に即した運営に努め、住民の学習活動を支援するための機能の充実を図る。		

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
1 職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	聞取り 書類	人員配置計画書にて確認、名簿を受理 社員4人(うち司書2人) パート3人
	事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	聞取り	県立図書館開催の研修に参加 安全管理研修2回、接遇研修への参加
	指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A	A	聞取り	再委託無し
2 施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	書類	仕様書・事業計画書等にて確認
	整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	現地	現地確認、整理整頓されている
	法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	書類	保守点検報告書等で確認 (コスモアイル羽咋に準ずる)
	保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	聞取り	報告書を受付、隨時修繕を実施 (コスモアイル羽咋に準ずる)
	備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	書類	台帳確認(図書についてはパソコン管理)
3 サービス向上への取組状況 (アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	聞取り	随時更新を実施 SNSやホームページ及び広報はくい確認
	特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	聞取り	事例なし
	利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A	A	書類	アンケート確認
	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	聞取り	適正に対処している
4 防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	書類	訓練 年2回実施(6月、11月) (コスモアイル羽咋に準ずる)
	リスクに応じた保険等に加入しているか。	A	A	聞取り	総合賠償責任保険に加入している (コスモアイル羽咋に準ずる)

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
5	個人情報保護の措置状況	A	A	聞取り	利用者カードなど1年保存終了後シュレッダーで廃棄
6	経理の執行管理状況	A	A	聞取り	実施されている
		A	A	書類	計画書どおり実施
		-	-	-	
7	施設利用状況	S	S	書類	利用状況報告書で確認
8	市への報告体制の確保	A	A	書類	毎月、報告書の提出がされている
9	アンケート調査意見及び対応	・図書館利用者アンケート調査については、時期を決めて行っているほか、各テーブルに「ご意見シート」を配備している。WEB上にもご意見窓口を設置し、意見については真摯に対応している。 主な意見 「とても居心地がよかったです」「まんががたくさんふえてうれしい」「個室のような机があって勉強がすすむ」「木曜土曜のこども図書館がよい」などの好意見もあるが「BGMが気になる・うるさい」などの声もあり、音量について今後検討したい。			
10	今後、検討・調整が必要な事項	・BGMに関しては、「利用者の話し声がうるさい」というクレーム対応として、館内でのヒソヒソ話が聞こえない程度になるよう音量を設定して流しているが、今後利用者の意見を聞いて検討する必要がある。 ・財団から寄贈された漫画本の貸出要望があるが、現在は図書館内でのみの閲覧としている。 ・こども図書館が子育て世帯に好評であり、おもちゃなどの貸し出しも新規に検討する。 ・能登半島地震の被災者支援として、市内及び近隣自治体避難者へも利用者カードを発行した。			
11	今後の管理方針	・感染症防止対策については、引き続き行う。 ・コワーキングスペース機能の充実、学生だけではなく大人の勉強場所を充実させる。 ・図書のスタンプラリーを継続し、市の家庭教育推進協議会と連携を深め、小学校や幼稚園、保育所に向けた企画を続けていく。学校図書館司書と連携し、事業を行う。 ・福袋やお楽しみパックといった図書館職員のおすすめ本などの企画を継続する。 ・民間事業者と連携した事業を企画している。			
<b>総合評価</b>		中間評価	年間評価	令和4年度	令和3年度
		A	A	A	A